

ダイワ・スイス 高配当株ツインα (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第101期(決算日 2022年7月19日)
第102期(決算日 2022年8月17日)
第103期(決算日 2022年9月20日)
第104期(決算日 2022年10月17日)
第105期(決算日 2022年11月17日)
第106期(決算日 2022年12月19日)

(作成対象期間 2022年6月18日～2022年12月19日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	2013年12月18日～2023年12月15日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	当ファンド	イ. ケイマン籍の外国投資信託「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	円建ての債券	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、配当利回りの高いスイス株式へ投資するとともに、オプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築し、高水準のインカム性収益の確保と信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			スイスSMI指数 (円換算)		スイス・フラン 為替レート		公社債 組比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
77 期末 (2020年 7 月17日)	5,254	40	3.7	13,009	4.6	113.48	0.6	—	99.0	16,063
78 期末 (2020年 8 月17日)	5,278	40	1.2	13,086	0.6	117.18	3.3	—	98.6	15,876
79 期末 (2020年 9 月17日)	5,337	40	1.9	13,359	2.1	115.22	△ 1.7	—	98.6	15,546
80 期末 (2020年10月19日)	5,148	40	△ 2.8	12,919	△ 3.3	115.19	△ 0.0	—	98.8	14,801
81 期末 (2020年11月17日)	5,272	40	3.2	13,327	3.2	114.57	△ 0.5	—	99.1	14,856
82 期末 (2020年12月17日)	5,312	40	1.5	13,420	0.7	116.80	1.9	—	98.6	14,586
83 期末 (2021年 1 月18日)	5,382	40	2.1	13,921	3.7	116.48	△ 0.3	—	98.9	14,503
84 期末 (2021年 2 月17日)	5,469	40	2.4	14,239	2.3	118.81	2.0	—	98.9	14,338
85 期末 (2021年 3 月17日)	5,497	40	1.2	14,182	△ 0.4	117.93	△ 0.7	—	98.6	14,085
86 期末 (2021年 4 月19日)	5,615	40	2.9	14,608	3.0	118.04	0.1	—	99.0	13,988
87 期末 (2021年 5 月17日)	5,607	40	0.6	14,823	1.5	121.31	2.8	—	98.7	13,779
88 期末 (2021年 6 月17日)	5,807	40	4.3	16,050	8.3	121.91	0.5	—	98.8	13,782
89 期末 (2021年 7 月19日)	5,699	40	△ 1.2	15,796	△ 1.6	119.54	△ 1.9	—	98.7	13,081
90 期末 (2021年 8 月17日)	5,801	40	2.5	16,326	3.4	119.64	0.1	—	99.1	12,995
91 期末 (2021年 9 月17日)	5,542	40	△ 3.8	15,640	△ 4.2	118.34	△ 1.1	—	98.8	12,128
92 期末 (2021年10月18日)	5,581	40	1.4	16,250	3.9	123.64	4.5	—	98.7	12,035
93 期末 (2021年11月17日)	5,630	40	1.6	17,033	4.8	123.45	△ 0.2	—	98.5	11,873
94 期末 (2021年12月17日)	5,600	40	0.2	17,405	2.2	123.84	0.3	—	98.6	11,586
95 期末 (2022年 1 月17日)	5,683	40	2.2	17,207	△ 1.1	125.03	1.0	—	98.5	11,585
96 期末 (2022年 2 月17日)	5,596	40	△ 0.8	16,782	△ 2.5	125.28	0.2	—	98.5	11,234
97 期末 (2022年 3 月17日)	5,457	40	△ 1.8	16,545	△ 1.4	126.53	1.0	—	98.7	10,895
98 期末 (2022年 4 月18日)	5,797	40	7.0	18,405	11.2	134.27	6.1	—	99.3	11,471
99 期末 (2022年 5 月17日)	5,369	40	△ 6.7	16,554	△ 10.1	129.08	△ 3.9	—	99.2	10,425
100 期末 (2022年 6 月17日)	5,120	40	△ 3.9	15,833	△ 4.4	137.56	6.6	—	98.5	9,759
101 期末 (2022年 7 月19日)	5,327	40	4.8	17,097	8.0	141.33	2.7	—	98.7	10,124
102 期末 (2022年 8 月17日)	5,445	40	3.0	17,298	1.2	141.44	0.1	—	98.8	10,262
103 期末 (2022年 9 月20日)	5,328	40	△ 1.4	17,332	0.2	148.57	5.0	—	98.6	9,923
104 期末 (2022年10月17日)	5,131	40	△ 2.9	16,807	△ 3.0	148.09	△ 0.3	—	98.6	9,507
105 期末 (2022年11月17日)	5,407	40	6.2	17,744	5.6	147.66	△ 0.3	—	98.8	9,940
106 期末 (2022年12月19日)	5,297	40	△ 1.3	17,278	△ 2.6	146.00	△ 1.1	—	98.9	9,552

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) スイスSMI指数(円換算)は、スイスSMI指数(スイス・フランベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

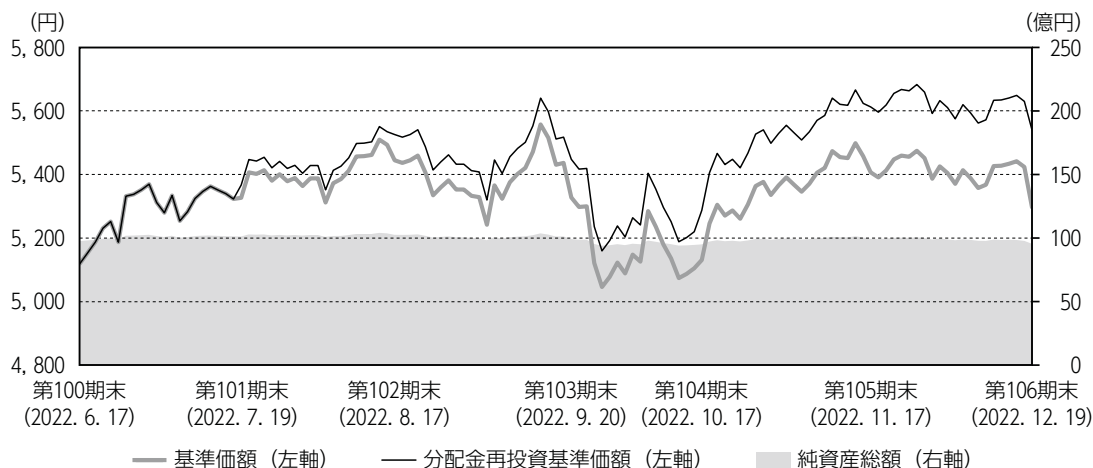
(注6) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第101期首：5,120円

第106期末：5,297円（既払分配金240円）

騰落率：8.2%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

スイス株式市況の上昇やスイス・フランが対円で上昇（円安）したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。オプション取引については、株価指数オプションおよび通貨オプションともにマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		スイス S M I 指数 (円換算)		スイス・フラン 為 替 レ ー ト		公 社 債 入 率 組 比	投資信託 受益証券 組入比率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第101期	(期 首) 2022年 6 月17日	円 5,120	% —	15,833	% —	円 137.56	% —	% —	% 98.5
	6 月末	5,370	4.9	17,011	7.4	143.20	4.1	—	98.4
	(期 末) 2022年 7 月19日	5,367	4.8	17,097	8.0	141.33	2.7	—	98.7
第102期	(期 首) 2022年 7 月19日	5,327	—	17,097	—	141.33	—	—	98.7
	7 月末	5,364	0.7	17,251	0.9	141.07	△ 0.2	—	98.7
	(期 末) 2022年 8 月17日	5,485	3.0	17,298	1.2	141.44	0.1	—	98.8
第103期	(期 首) 2022年 8 月17日	5,445	—	17,298	—	141.44	—	—	98.8
	8 月末	5,333	△ 2.1	17,031	△ 1.5	142.40	0.7	—	99.2
	(期 末) 2022年 9 月20日	5,368	△ 1.4	17,332	0.2	148.57	5.0	—	98.6
第104期	(期 首) 2022年 9 月20日	5,328	—	17,332	—	148.57	—	—	98.6
	9 月末	5,089	△ 4.5	16,533	△ 4.6	148.58	0.0	—	98.8
	(期 末) 2022年10月17日	5,171	△ 2.9	16,807	△ 3.0	148.09	△ 0.3	—	98.6
第105期	(期 首) 2022年10月17日	5,131	—	16,807	—	148.09	—	—	98.6
	10 月末	5,366	4.6	17,603	4.7	148.72	0.4	—	98.9
	(期 末) 2022年11月17日	5,447	6.2	17,744	5.6	147.66	△ 0.3	—	98.8
第106期	(期 首) 2022年11月17日	5,407	—	17,744	—	147.66	—	—	98.8
	11 月末	5,387	△ 0.4	17,731	△ 0.1	145.67	△ 1.3	—	99.0
	(期 末) 2022年12月19日	5,337	△ 1.3	17,278	△ 2.6	146.00	△ 1.1	—	98.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2022. 6. 18 ~ 2022. 12. 19)

■ スイス株式市況

スイス株式市況は上昇しました。

スイス株式市況は、当作成期首より、堅調な米国株式市況や底堅いスイスの経済指標などに下支えされて上昇しました。2022年8月下旬に入り、欧州でのエネルギー供給不安の高まりのほか、米欧におけるインフレ高進を受けた金融引き締め of 長期化観測や、それに伴う世界経済の減速懸念の広がりなどから、スイス株式市況は下落に転じました。10月半ば以降は、英国の財政政策をめぐる金融市場の混乱が一服したことなどから、株価は再び反発に向かいました。その後も、米国のCPI（消費者物価指数）の下振れなどを背景に米国での利上げペースが鈍化するとの見方が強まり、投資家のリスク選好姿勢が回復する中で、米国株式市況の上昇に連れて、スイス株式市況も上昇しました。

■ スイス株価指数オプション市況

期間1カ月アット・ザ・マネーのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は低下しました。

2022年6月半ばに、SNB（スイス国立銀行）が予想外の利上げを決定したことなどを背景に、インプライド・ボラティリティは高水準で始まりましたが、株式市場の回復とともに間もなく落ち着きを取り戻し、低下しました。当作成期中盤は、世界経済の減速懸念の広がりなどから幾分上昇する局面もありましたが、当作成期の後半に入るとスイス株式市場の反発に連れて、再び低下しました。当作成期末にかけては、国内のインフレ圧力の高まりを背景にSNBが利上げを決定したほか、追加利上げの可能性も示唆したことから市場で警戒感が広がり、インプライド・ボラティリティは上昇しました。

■ 為替相場

スイス・フランは対円で上昇しました。

当作成期首より、スイスのインフレ率の上昇傾向を背景に追加利上げ観測が強まったことや、急速な円安の進行などを受けて、スイス・フランは対円で急上昇しました。2022年9月半ば以降は、米国の利上げ幅縮小の思惑などから米ドル買い／円売りのポジションを巻き戻す動きが市場で広がり、円高が進んだことや、ウクライナ情勢の悪化などを背景とした欧州通貨売りの動きがスイス・フランの重しとなる局面も見られたものの、同通貨はおおむね横ばいで推移しました。当作成期末にかけては、SNB（スイス国立銀行）がインフレ率を目標レンジ内に戻すべく利上げを実施したことがスイス・フランの支援材料となりました。

■スイス・フラン／円為替オプション市況

期間1カ月アット・ザ・マネーのインプライド・ボラティリティ（予想変動率）は低下しました。

当作成期の前半は、スイス・フランの上昇などを背景に、インプライド・ボラティリティはおおむね落ち着いた動きとなりました。当作成期の後半は、欧州のエネルギー供給不安やスイスの景気後退への懸念が投資家心理の悪化につながり、上昇する局面も見られました。しかし、底堅いスイス・フランの値動きなどを背景に、インプライド・ボラティリティは当作成期末にかけて低下しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

引き続き、UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンドとダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資します。通常の状態では、UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド

スイス株式部分に関しては、企業の本源的価値が株価に十分に反映されておらず、投資妙味の高い銘柄に焦点を当てて投資を行います。スイス株式への投資に加えて、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略の活用により、オプションプレミアム（オプションの買い手が売り手に支払う対価）の確保をめざします。株式カバードコール戦略ではスイス株価指数のコール・オプション（買う権利）の売りを、通貨カバードコール戦略では円に対するスイス・フランのコール・オプションの売りを行います。いずれのオプションも、カバー率をファンドが保有するスイス・フラン建資産の評価額に対して50%程度とすることにより、株式の値上がり益、スイス・フランの円に対する値上がり益の部分的な追求をめざします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

（2022. 6. 18 ～ 2022. 12. 19）

■当ファンド

UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンドとダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資しました。UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンドへの投資割合を高位に維持しました。

■UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド

セクター別では、金融、資本財・サービスおよび情報技術セクター内の銘柄選択などが主にプラスに寄与しました。一方、一般消費財・サービスセクターのアンダーウエートおよび同セクター内の銘柄選択などが主にマイナス要因となりました。

個別銘柄では、UBS Group のオーバーウエート、Roche Holdings のアンダーウエートなどがプラスに寄与しました。一方、Sonova Holdings や Barry Callebaut のオーバーウエートなどがマイナス要因となりました。

スイス株式への投資に加えて、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略の活用により、オプションプレミアム（オプションの買い手が売り手に支払う対価）の確保をめざしました。株式カバードコール戦略ではスイス株価指数のコール・オプション（買う権利）の売りを、通貨カバードコール戦略では円に対するスイス・フランのコール・オプションの売りを行いました。いずれのオプションも、カバー率をファンドが保有するスイス・フラン建資産の評価額に対して50%程度とすることにより、株式の値上がり益、スイス・フランの円に対する値上がり益の部分的な追求をめざしました。

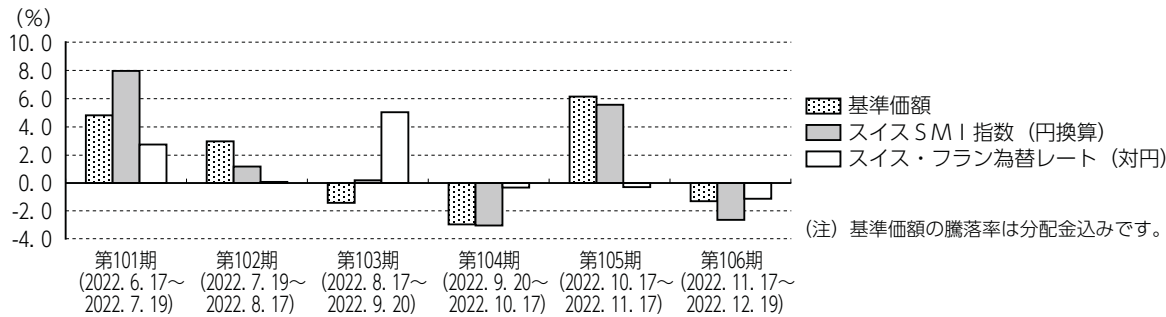
■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
	2022年 6月18日 ～2022年 7月19日	2022年 7月20日 ～2022年 8月17日	2022年 8月18日 ～2022年 9月20日	2022年 9月21日 ～2022年10月17日	2022年10月18日 ～2022年11月17日	2022年11月18日 ～2022年12月19日
当期分配金(税込み) (円)	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率 (%)	0.75	0.73	0.75	0.77	0.73	0.75
当期の収益 (円)	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	1,114	1,131	1,158	1,177	1,208	1,235

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 69.51円	✓ 57.06円	✓ 66.83円	✓ 59.33円	✓ 70.88円	✓ 66.59円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	187.06	191.47	192.90	194.38	196.35	197.93
(d) 分配準備積立金	897.86	923.03	938.66	964.01	981.38	1,010.69
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,154.44	1,171.56	1,198.40	1,217.73	1,248.62	1,275.22
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,114.44	1,131.56	1,158.40	1,177.73	1,208.62	1,235.22

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンドとダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資します。通常の状態、UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド

スイス株式部分に関しては、企業の本源的価値が株価に十分に反映されておらず、投資妙味の高い銘柄に焦点を当てて投資を行います。スイス株式への投資に加えて、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略の活用により、オプションプレミアム（オプションの買い手が売り手に支払う対価）の確保をめざします。株式カバードコール戦略ではスイス株価指数のコール・オプション（買う権利）の売りを、通貨カバードコール戦略では円に対するスイス・フランのコール・オプションの売りをを行います。いずれのオプションも、カバー率をファンドが保有するスイス・フラン建資産の評価額に対して50%程度とすることにより、株式の値上がり益、スイス・フランの円に対する値上がり益の部分的な追求をめざします。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第101期～第106期 (2022. 6. 18～2022. 12. 19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	36円	0. 682%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5,340円です。
（投 信 会 社）	(12)	(0. 223)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(24)	(0. 446)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0. 013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	37	0. 685	

（注 1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注 2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

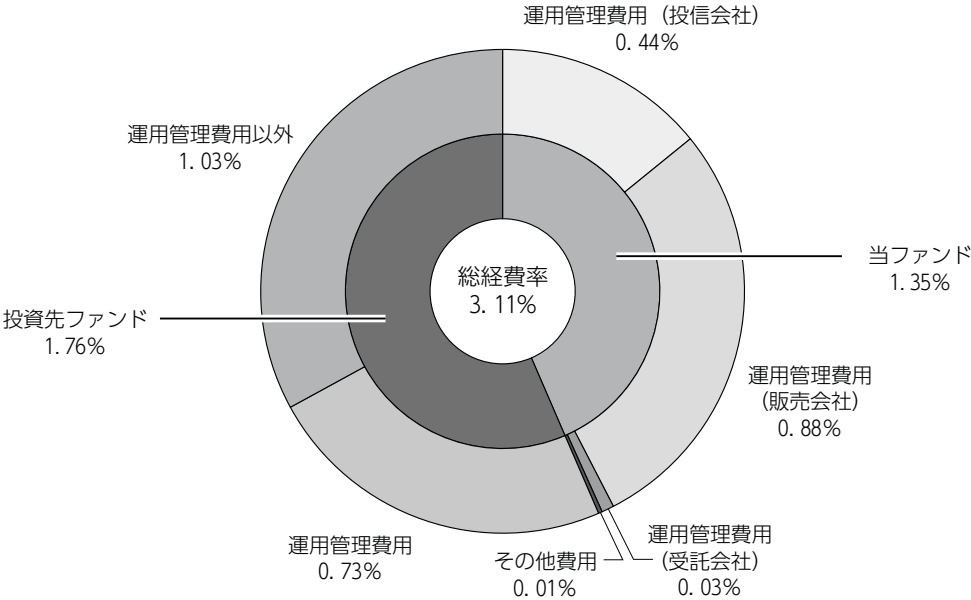
（注 3）各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

（注 4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.11%です。



総経費率（①＋②＋③）	3.11%
①当ファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.73%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	1.03%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。
(注4) 各比率は、年率換算した値です。
(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2022年 6 月18日から2022年12月19日まで)

決 算 期	第 101 期 ～ 第 106 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	17,164.45487	773,897	22,461.9531	1,025,000

(注 1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注 2) 金額は受渡し代金。
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2022年 6 月18日から2022年12月19日まで)

第 101 期 ～ 第 106 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				UBS (CAY) SWISS HIGH DIVIDEND EQUITY TWIN ALPHA FUND (ケイマン諸島)	22,461.9531	1,025,000	45

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 106 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) UBS (CAY) SWISS HIGH DIVIDEND EQUITY TWIN ALPHA FUND	210,846.51314	9,445,502	98.9

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第100期末	第 106 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	2,996	2,996	2,989

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年12月19日現在

項 目	第 106 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	9,445,502	97.4
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	2,989	0.0
コール・ローン等、その他	250,603	2.6
投資信託財産総額	9,699,095	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2022年7月19日）、（2022年8月17日）、（2022年9月20日）、（2022年10月17日）、（2022年11月17日）、（2022年12月19日）現在

項 目	第101期末	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末
(A) 資産	10,230,925,900円	10,377,440,358円	10,018,097,657円	9,599,419,465円	10,060,482,706円	9,699,095,782円
コール・ローン等	236,089,666	234,877,888	235,341,227	226,719,698	237,680,646	250,603,873
投資信託受益証券（評価額）	9,991,845,821	10,139,572,057	9,779,766,017	9,369,709,654	9,819,811,947	9,445,502,095
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド（評価額）	2,990,413	2,990,413	2,990,413	2,990,113	2,990,113	2,989,814
(B) 負債	106,125,261	115,209,979	94,659,478	92,051,159	119,671,457	146,468,089
未払収益分配金	76,030,808	75,384,308	74,504,539	74,122,471	73,538,180	72,139,073
未払解約金	18,137,449	28,710,611	7,234,046	8,079,001	34,452,311	62,211,802
未払信託報酬	11,884,258	10,975,136	12,703,211	9,573,403	11,335,297	11,699,929
その他未払費用	72,746	139,924	217,682	276,284	345,669	417,285
(C) 純資産総額（A－B）	10,124,800,639	10,262,230,379	9,923,438,179	9,507,368,306	9,940,811,249	9,552,627,693
元本	19,007,702,017	18,846,077,005	18,626,134,971	18,530,617,961	18,384,545,169	18,034,768,499
次期繰越損益金	△ 8,882,901,378	△ 8,583,846,626	△ 8,702,696,792	△ 9,023,249,655	△ 8,443,733,920	△ 8,482,140,806
(D) 受益権総口数	19,007,702,017口	18,846,077,005口	18,626,134,971口	18,530,617,961口	18,384,545,169口	18,034,768,499口
1万口当り基準価額（C/D）	5,327円	5,445円	5,328円	5,131円	5,407円	5,297円

* 当作成期首における元本額は19,061,307,185円、当作成期間（第101期～第106期）中における追加設定元本額は398,786,908円、同解約元本額は1,425,325,594円です。

* 第106期末の計算口数当りの純資産額は5,297円です。

* 第106期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8,482,140,806円です。

■損益の状況

第101期	自2022年 6 月18日	至2022年 7 月19日	第103期	自2022年 8 月18日	至2022年 9 月20日	第105期	自2022年10月18日	至2022年11月17日
第102期	自2022年 7 月20日	至2022年 8 月17日	第104期	自2022年 9 月21日	至2022年10月17日	第106期	自2022年11月18日	至2022年12月19日
項 目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期		
(A) 配当等収益	135, 526, 436円	111, 519, 156円	137, 265, 194円	119, 577, 207円	132, 872, 069円	131, 872, 664円		
受取配当金	135, 531, 568	111, 521, 222	137, 270, 741	119, 583, 556	132, 879, 170	131, 881, 641		
受取利息	521	100	6	108	5	19		
支払利息	△ 5, 653	△ 2, 166	△ 5, 553	△ 6, 457	△ 7, 106	△ 8, 996		
(B) 有価証券売買損益	342, 583, 179	198, 072, 793	△ 268, 987, 037	△ 400, 972, 374	460, 356, 396	△ 247, 027, 647		
売買益	344, 902, 758	198, 839, 973	1, 802, 518	2, 680, 025	463, 520, 228	1, 639, 494		
売買損	△ 2, 319, 579	△ 767, 180	△ 270, 789, 555	△ 403, 652, 399	△ 3, 163, 832	△ 248, 667, 141		
(C) 信託報酬等	△ 11, 957, 004	△ 11, 042, 314	△ 12, 780, 969	△ 9, 632, 005	△ 11, 404, 682	△ 11, 771, 545		
(D) 当期損益金 (A + B + C)	466, 152, 611	298, 549, 635	△ 144, 502, 812	△ 291, 027, 172	581, 823, 783	△ 126, 926, 528		
(E) 前期繰越損益金	△ 4, 946, 270, 456	△ 4, 496, 216, 981	△ 4, 216, 767, 500	△ 4, 406, 262, 505	△ 4, 724, 355, 827	△ 4, 129, 427, 450		
(F) 追加信託差損益金	△ 4, 326, 752, 725	△ 4, 310, 794, 972	△ 4, 266, 921, 941	△ 4, 251, 837, 507	△ 4, 227, 663, 696	△ 4, 153, 647, 755		
(配当等相当額)	(355, 568, 706)	(360, 853, 292)	(359, 305, 171)	(360, 210, 443)	(360, 985, 715)	(356, 964, 479)		
(売買損益相当額)	(△ 4, 682, 321, 431)	(△ 4, 671, 648, 264)	(△ 4, 626, 227, 112)	(△ 4, 612, 047, 950)	(△ 4, 588, 649, 411)	(△ 4, 510, 612, 234)		
(G) 合計 (D + E + F)	△ 8, 806, 870, 570	△ 8, 508, 462, 318	△ 8, 628, 192, 253	△ 8, 949, 127, 184	△ 8, 370, 195, 740	△ 8, 410, 001, 733		
(H) 収益分配金	△ 76, 030, 808	△ 75, 384, 308	△ 74, 504, 539	△ 74, 122, 471	△ 73, 538, 180	△ 72, 139, 073		
次期繰越損益金 (G + H)	△ 8, 882, 901, 378	△ 8, 583, 846, 626	△ 8, 702, 696, 792	△ 9, 023, 249, 655	△ 8, 443, 733, 920	△ 8, 482, 140, 806		
追加信託差損益金	△ 4, 326, 752, 725	△ 4, 310, 794, 972	△ 4, 266, 921, 941	△ 4, 251, 837, 507	△ 4, 227, 663, 696	△ 4, 153, 647, 755		
(配当等相当額)	(355, 568, 706)	(360, 853, 292)	(359, 305, 171)	(360, 210, 443)	(360, 985, 715)	(356, 964, 479)		
(売買損益相当額)	(△ 4, 682, 321, 431)	(△ 4, 671, 648, 264)	(△ 4, 626, 227, 112)	(△ 4, 612, 047, 950)	(△ 4, 588, 649, 411)	(△ 4, 510, 612, 234)		
分配準備積立金	1, 762, 737, 900	1, 771, 708, 171	1, 798, 350, 978	1, 822, 208, 684	1, 861, 016, 882	1, 870, 733, 694		
繰越損益金	△ 6, 318, 886, 553	△ 6, 044, 759, 825	△ 6, 234, 125, 829	△ 6, 593, 620, 832	△ 6, 077, 087, 106	△ 6, 199, 226, 745		

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
(a) 経費控除後の配当等収益	132,136,534円	107,541,667円	124,484,081円	109,945,066円	130,317,249円	120,100,901円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	355,568,706	360,853,292	359,305,171	360,210,443	360,985,715	356,964,479
(d) 分配準備積立金	1,706,632,174	1,739,550,812	1,748,371,436	1,786,386,089	1,804,237,813	1,822,771,866
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,194,337,414	2,207,945,771	2,232,160,688	2,256,541,598	2,295,540,777	2,299,837,246
(f) 分配金	76,030,808	75,384,308	74,504,539	74,122,471	73,538,180	72,139,073
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,118,306,606	2,132,561,463	2,157,656,149	2,182,419,127	2,222,002,597	2,227,698,173
(h) 受益権総口数	19,007,702,017□	18,846,077,005□	18,626,134,971□	18,530,617,961□	18,384,545,169□	18,034,768,499□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金 (税込み)	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
	40円	40円	40円	40円	40円	40円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・ 分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・ 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・ 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・ 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

**UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・
ツイン・アルファ・ファンド**

当ファンド（ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「UBS（CAY）スイス・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ツイン・アルファ・ファンド」の受益証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

財政状態計算書

2021年11月30日

資産

流動資産

金融資産（損益通算後の評価額）	¥ 10,929,299,358
現金および現金同等物	320,453,257
担保としてブローカーが保有する現金	51,901,454

未収：

利息	80,344
----	--------

その他資産	42,832,839
-------	------------

資産合計	11,344,567,252
-------------	-----------------------

負債

流動負債

金融負債（損益通算後の評価額）	45,044,212
保管会社に対する支払い	881,039

未払：

運用会社報酬	29,683,902
--------	------------

専門家報酬	5,994,925
-------	-----------

管理会社報酬	2,176,253
--------	-----------

保管会社報酬	944,218
--------	---------

受託会社報酬	407,205
--------	---------

名義書換代理人報酬	364,783
-----------	---------

登録料	7,121
-----	-------

負債合計（償却可能受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	85,503,658
--------------------------------------	-------------------

償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産	¥ 11,259,063,594
-----------------------------	-------------------------

包括利益計算書

2021年11月30日に終了した年度

収益

配当収益	¥	410, 924, 656
損益通算後の金融資産（デリバティブ以外）における純実現損益		1, 572, 327, 754
デリバティブ金融資産および負債における純実現損益		(794, 923, 507)
外国為替取引による純実現損益		25, 879, 208
損益通算後の金融資産（デリバティブ以外）における評価損益の純変動		743, 967, 503
デリバティブ金融資産および負債における評価損益の純変動		101, 496, 459
外国為替取引による評価損益の純変動		(5, 038, 057)
収益合計		2, 054, 634, 016

費用

運用会社報酬		79, 671, 015
管理会社報酬		9, 294, 955
専門家報酬		6, 676, 029
保管会社報酬		6, 531, 869
支払利息		6, 477, 101
取引費用		3, 477, 042
名義書換代理人報酬		1, 766, 105
受託会社報酬		1, 327, 841
登録料		500, 298
その他費用		9, 920
費用合計		115, 732, 175

営業損益

1, 938, 901, 841

金融費用

償却可能受益証券の保有者への分配 (2, 189, 838, 023)

分配後および税引前損失

(250, 936, 182)

源泉徴収税 (130, 794, 602)

運用の結果生じた償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産の増減額

¥ (381, 730, 784)

ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）

投資明細
2021年11月30日

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合（％）	評価額
	普通株 (97.1%)		
	アイルランド (0.5%)		
	医薬品 (0.5%)		
6,857	COSMO Pharmaceuticals NV	0.5	¥ 54,350,703
	アイルランド合計		54,350,703
	スイス (96.6%)		
	銀行 (10.9%)		
16,849	Banque Cantonale Vaudoise	1.4	154,430,555
22,580	Cembra Money Bank AG	1.6	176,621,117
391,824	UBS Group AG*	6.8	766,333,570
12,008	Valiant Holding AG	1.1	127,740,401
			1,225,125,643
	バイオテクノロジー (0.2%)		
10,640	Idorsia, Ltd.	0.2	21,136,203
	建築材料 (2.4%)		
49,110	LafargeHolcim Ltd.	2.4	267,842,937
	化学 (8.0%)		
2,094	EMS-Chemie Holding AG	2.0	225,327,797
1,226	Givaudan SA	6.0	676,926,449
			902,254,246
	商業サービス (1.4%)		
30,212	Adecco Group AG	1.4	158,657,916
	コンピューター (1.3%)		
60,491	Softwareone Holding AG	1.3	142,802,014
	流通・卸売 (1.3%)		
3,959	Bossard Holding AG	1.3	147,671,806
	総合金融サービス (1.4%)		
16,967	Vontobel Holding AG	1.4	158,218,459
	電機 (5.5%)		
157,868	ABB, Ltd.	5.5	617,713,547
	エンジニアリング・建設 (0.5%)		
6,800	Burkhalter Holding AG	0.5	55,901,340
	食品 (11.5%)		
805	Barry Callebaut AG	1.9	215,323,224
74,247	Nestle SA	9.6	1,074,977,606
			1,290,300,830
	ヘルスケア製品 (2.8%)		
7,326	Sonova Holding AG	2.8	311,464,571
	ヘルスケアサービス (4.5%)		
5,599	Lonza Group AG	4.5	510,431,868

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合（％）	評価額
	保険（14.2%）		
3,976	Swiss Life Holding AG	2.3	258,462,077
55,369	Swiss Re AG	5.2	587,245,825
16,280	Zurich Insurance Group AG	6.7	757,262,907
			1,602,970,809
	機械（0.9%）		
640	Georg Fischer AG	0.9	105,383,105
	金属製品（1.2%）		
9,386	SFS Group AG	1.2	134,512,267
	その他製造業（2.5%）		
6,273	Daetwyler Holding AG	2.5	277,856,774
	容器・包装（1.6%）		
62,351	SIG Combibloc Group AG Class C	1.6	185,444,748
	医薬品（19.0%）		
19,546	Galenica AG	1.4	151,330,251
99,167	Novartis AG	7.9	893,590,088
24,761	Roche Holding AG	9.7	1,092,664,276
			2,137,584,615
	不動産（0.3%）		
2,893	Investis Holding SA	0.3	36,738,996
	小売（2.5%）		
8,578	Swatch Group AG/The	2.5	285,650,103
	通信（2.7%）		
4,779	Swisscom AG	2.7	299,285,858
	スイス合計		10,874,948,655
	普通株合計（簿価 ¥8,409,300,064）		¥ 10,929,299,358

2021年11月30日時点の売建オプション残高（純資産の－0.40%）

明細	行使価格	満期日	契約数	プレミアム	評価額
Call - OPTIDX Index Option	¥ 12,545	12/17/2021	3,500	¥ (67,811,295)	(11,307,582)
Call - OTC Swiss Franc versus Japanese Yen	123	12/17/2021	44,000,000	(43,172,741)	(33,736,630)
				¥ (110,984,036)	(45,044,212)

* 利害関係人

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・スイス高配当株ツイン α （毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2022年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第106期の決算日（2022年12月19日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

2022年6月18日～2022年12月19日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2022年12月19日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2022年12月9日）

（作成対象期間 2021年12月10日～2022年12月9日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

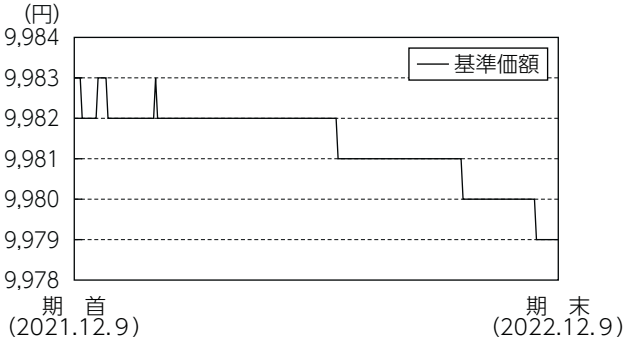
運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2021年12月9日	円	%	%
12月末	9,983	0.0	—
2022年1月末	9,982	△0.0	—
2月末	9,982	△0.0	—
3月末	9,982	△0.0	—
4月末	9,982	△0.0	—
5月末	9,982	△0.0	—
6月末	9,981	△0.0	—
7月末	9,981	△0.0	—
8月末	9,981	△0.0	—
9月末	9,980	△0.0	—
10月末	9,980	△0.0	—
11月末	9,979	△0.0	—
(期末)2022年12月9日	9,979	△0.0	—

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,983円 期末：9,979円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2022年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 88,110	% 100.0
投資信託財産総額	88,110	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	88,110,325円
コール・ローン等	88,110,325
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A－B)	88,110,325
元本	88,294,563
次期繰越損益金	△ 184,238
(D) 受益権総口数	88,294,563口
1万口当り基準価額(C／D)	9,979円

* 期首における元本額は603,229,011円、当作成期間中における追加設定元本額は15,027,049円、同解約元本額は529,961,497円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり）	999円
ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし）	999円
通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（毎月分配型）	219,583円
通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（年2回決算型）	24,953円
ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）	848,389円
ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型）	66,873円
ダイワ米国株主還元株ファンド	64,214円
ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジあり）	6,592,748円
ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジなし）	10,288,683円
ダイワノバリュー・パートナーズ・チャイナ・インベスター・ファンド	10,000円
世界M&A戦略株ファンド	1,001,302円
ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース	49,911円
ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α100コース	49,911円
S & P 500（マルチアイ搭載）	66,079,892円
ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）	2,996,106円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,979円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は184,238円です。

■損益の状況

当期 自2021年12月10日 至2022年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 57,441円
受取利息	1,247
支払利息	△ 58,688
(B) 当期損益金(A)	△ 57,441
(C) 前期繰越損益金	△ 1,053,685
(D) 解約差損益金	953,937
(E) 追加信託差損益金	△ 27,049
(F) 合計(B + C + D + E)	△ 184,238
次期繰越損益金(F)	△ 184,238

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。